

船舶事故等調査報告書

平成23年1月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第87号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成22年5月17日 06時36分ごろ	
発生場所	和歌山県串本町潮岬沖 潮岬灯台から真方位128° 2.1海里付近 (概位 北緯33° 25.0′ 東経135° 47.2′)	
事故等調査の経過	平成22年5月21日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 貨物船 <small>ティエン ユアン</small> TIAN YUAN 8、1,496トン 8625208（IMO番号）、TIAN CHEN SHIPPING CO,LTD</p> <p>B 漁船 <small>ちほ</small> 千穂丸、3.91トン WK3-11842（漁船登録番号）、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長、船長資格免状</p> <p>B 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士</p>	
死傷者等	<p>A なし</p> <p>B 船長Bが頭部に軽い打撲傷</p>	
損傷	<p>A 左舷船尾に長さ約2.6mの擦過傷</p> <p>B 船首部の約1.1mにわたって破損・破口</p>	
事故等の経過	<p>A船は、船長Aほか9人が乗り組んで潮岬沖を東進中、B船は、船長Bが1人で乗り組み、極微速力で南進しながら潮岬沖付近でカツオ漁に従事中、船長Bが、平成22年5月17日06時33分ごろ、潮岬沖付近でA船を右舷前方に認めたが、A船が操業中のB船を避けてくれると思い、A船に注意を払わなかった。</p> <p>両船は06時36分ごろ、A船の左舷船尾とB船の船首とが衝突した。</p> <p>A船は、海上保安部に通報し、両船は、それぞれ自力で最寄りの串本港に入港した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北、風力 2、視界 良好</p> <p>海象：穏やか</p>	
その他の事項	<p>両船とも、浸水や油の流出はなかった。</p> <p>船長Bは、船体の損傷も自身の負傷も軽微なものであったので、そのまま操業を続け、09時ごろ帰港した。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は、潮岬沖において東進中、B船と衝突したものと考えられるが、A船の関係者から情報が得られなかったため、A船の運航状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>B船は、潮岬沖において、カツオ漁を行いなが</p>

		ら南進中、船長Bが、操業中のB船をA船が避けてくれると思いきみ、適切な見張りを行っていなかったことから、A船と衝突したものと考えられる。
原因		本事故は、潮岬沖において、A船が東進中、B船がカツオ漁を行いながら南進中、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。